

スポ進 NEWS LETTER

Vol.16

稲城市スポーツ推進委員協議会

事業報告

- | | | |
|--------------|---|-----|
| Event Report | 10月13日(月) 体育の日スポーツフェア 体力テスト | … 1 |
| Event Report | 11月2日(日) 第46回市民体育大会レクリエーション競技
グラウンドゴルフ大会 | … 2 |
| Event Report | 11月8日(土) あおぞらスポーツ | … 3 |
| Event Report | 11月19日(水) シルバーハイキング
～鶴見川源流を訪ねて～ | … 4 |
| Event Report | 1月25日(日) 第24回市民ロードレース大会 | … 5 |
| Event Report | 3月8日(日) いなぎあるくマップウォーキング
百村・里山コース | … 6 |
| Event Report | 11月1日(土) ふれあい「あるくマップ」ウォーキング | … 7 |



© K.Okawara - Jet Inoue

スポ進 Info

- | | | |
|----------------|-----------------------------|-----|
| Event Schedule | 平成27年4月以降のイベントのご案内
今後の予定 | … 7 |
|----------------|-----------------------------|-----|

編集・発行

稲城市スポーツ推進委員協議会 広報部会

お問い合わせ先

稲城市スポーツ推進委員協議会事務局
(稲城市教育委員会教育部体育課内)
〒206-8601 稲城市東長沼2111番地
TEL:042-378-2111 (内線642・643)

発行日

平成27年4月1日

体力テスト実施中



10月13日(月)

体育の日スポーツフェア 体力テスト

10月13日「体育の日」に稲城市総合体育館・総合グラウンドにて於いて、市民の間に広くスポーツについての理解と関心を深め、かつ積極的にスポーツをする意欲を高揚する事を目的として体育の日スポーツフェアを行っています。私達スポーツ推進委員は、毎年、体力テストを担当しています。

平成26年度は、台風接近に伴う風雨のため少なめの145名の参加でした。握力・上体起こし・反復横跳び・立ち幅跳び・長座体前屈・開眼片足立ちと体力テストが行われますが、家族で競い合い、子供に負けまいと顔を真赤に頑張っているお父さん、お母さん。

昨年の点数と比較し、体力が落ちていない事を確認している高齢の方、皆、真剣です。最後に判定があり、総合評価、体力年齢が記入されます。ご自分の体力アップと維持を知る意味で、毎年行われている体力テストを受けてみてください。(鷹野)



11月2日(日)

第46回市民体育大会レクリエーション競技 グラウンドゴルフ大会

快晴の日曜日の午前中、天然芝が素晴らしい南多摩スポーツ広場で24チーム123名の熱戦が繰り広げられました。8ホール×3コースの24ホールで、一斉にスタートするショットガン方式で競技が始まりました。レクリエーション競技の位置付けですが、さすがに市民大会に出場する意識の高い選手ばかりで競技役員を務めていただいた、各地区体育振興会のメンバーの方々から各ホールで繰り広げられたホットな熱戦の様子が報告されていました。

表彰でチーム優勝は、押立高砂会-Aチームで平均年齢は82歳。また女子の個人優勝者は、矢野口第二寿Cチームに所属される泉帝厚子さん82歳。そして男子優勝者は、愛好会Aチームの西川敏夫さん81歳です。西川さんは、ホールインワン4回を記録しての優勝でした。今大会では設定していませんでしたが、8ホールでホールインワンを3回以上達成した場合は「ダイヤモンド賞」という賞が贈られるんですね。

もうすっかり地域に根差したスポーツであるグラウンドゴルフについてその歴史を紐解いてみると1982年、鳥取県東伯郡泊村（現・湯梨浜町）教育委員会が生涯スポーツ活動推進事業の位置づけで考案したとされています。泊村では当時の総人口3600人に対し792人（22%）が60歳を超える実情に合わせ、高齢者向けスポーツのプログラム開発にあたったそうです。ボールがホールポストに入る事（ゴルフのカップイン）は公式用語で「トマリ」といいますがこれは発祥地の泊村を記念したものなんです。

今回も優勝チームの平均年齢が82歳、そして個人優勝者も81歳と82歳でした。高齢者向け生涯スポーツとしてすっかり定着し、愛好されているスポーツですね。我々稲城市スポーツ推進委員も、これに刺激を受け地域に密着した各年代の生涯スポーツの開発を絶えず念頭におき、活動せねばと心新たに思った次第です。（篠原）



11月8日(土) あおぞらスポーツ

～スポーツを楽しもう～

11月8日、総合体育館メインアリーナで、運動会形式の種目により総得点を競い合いプレーを楽しみました。選手の入場行進から始まり、開会の渋谷会長の挨拶、エイトピア工房代表の「選手宣誓」。体操を行い、パサージュいなぎの「赤組・白組応援団」による気迫ある応援合戦で競技を開始しました。主催は稲城市/ 社会福祉協議会。午前には30m徒競走、紅白玉入れ、パン食い競争を、午後はレクリエーションダンス、綱引き、リング運びリレー。



《パン食い競争》
人気の種目。パンは焼き立てアンパン



《紅白玉入れ》
気合十分！



毎年「あおぞらスポーツ」を通じて障害のある方とない方が交流し、体力づくりを図ることを目的に実施しています。『スポーツを楽しむ・安全に!』を基本とし、募集は市報、ホームページへの掲載、社会福祉協議会からの参加の呼びかけなどにより行われます。参加選手の団体職員、選手の関係者、スポーツ実技指導員、ボランティアの方々の力で支えられています。

今年度参加者は選手と関係者68人、スタッフ47人、総勢105人でした。



《レクリエーションダンス》ダンシングドロップスの皆さんと一緒に。笑顔が輝いていました

共に楽しむ場づくりに、健康、安全を大事に魅力ある運動、スポーツ活動に取り組んでまいります。個人/ 団体問わず、小学生以上の参加者やボランティアスタッフとして参加できる方を募集しています。

(本城)



《30m徒競走》「ガンバレ!!」の声援と拍手



11月19日(水)

シルバーハイキング

～鶴見川源流を訪ねて～

11月19日(水) シルバーハイキング(秋季)を実施しました。場所は町田市鶴見川源流周辺。参加者・スタッフ合わせて40人、稲城駅を出発して多摩境駅で電車を降ります。都立小山内裏公園より相模原市街を見渡し、丹沢山系の山並みを望みます。まずは目の保養からスタートしました。

約4km先の鶴見川源流の泉を目指し、途中小山田の谷戸風景(多摩丘陵の自然が多いところ)の中を通り、無事到着。

源流を見ながら昼食休憩を取り、次の目的地4km先の唐木田駅へと向かいます。そして、唐木田駅でアンケートを記入していただき解散となりました。

感想は皆さん「とても良かった」が多く、スタッフとしても楽しい1日を過ごすことが出来ました。余談になりますが鶴見川源流は何もない場所ですが、訪れた方々のためにバイオトイレ(オガクズと微生物の力で堆肥化する仕組み)があり、匂いも全くなく環境に優れていました。
(太田)



1月25日(日)

第24回稲城市民ロードレース大会



第24回を迎えた稲城市民ロードレース大会が1月25日(日)、稲城中央公園内の特設コースで行われました。前夜からの冷え込みでグラウンドには霜が降り、早朝はかなり寒く感じましたが、スタート時刻には陽も昇り風もなく好天の日曜日となりました。参加者数は昨年を上回る1,162名。

午前9時、開会式では小野好江教育委員長の選手への激励、木村和夫審判長の諸注意があり、競技が開始されました。レースは小学1～4年生男女の1.5km、親子レース(小学1・2年生とその保護者)の1.5km、小学5・6年生男女の2km、中学1・2・3年生女子の2km、男子は3km。

親子レースでは子供と手をつないで走る組、親の方ががんばる組、子供を追いかける組など83組の力走が見られました。レース後苦しい中でも素敵な笑顔の親子が多かったことが印象に残りました。小学生のレースは参加者も多く、コースをいっぱいに走っていました。また保護者など家族の声援がグラウンドいっぱいに湧き上がっていました。



中学生のレースでは東京都中学校駅伝大会に出場する稲城選抜チームの選手が多く出場しており、力強いランニングを見せてくれました。どのレースもラストスパートには、大声援の盛り上がりを見せていました。

天候に恵まれたこともあり小学3年生男子、小学5年生女子、中学3年生男子の3レースで大会記録が更新されました。

レース後、各レース1位～3位までに表彰状とメダル、4位～6位までに表彰状が渡され、また出場完走者全員に記録証が後日送られました。

この大会が多くの人の楽しみや家族間の良き思い出となったり、他スポーツの基礎体力の強化につながったり、また未来に向けて素晴らしいランナーを目指すきっかけになれば最高です。次回に向け多数の参加者を期待しています。

(島崎)



3月8日(日) いなぎあるくマップウォーキング ～第6号(百村・里山編)～

あいにくの雨模様でしたが、参加される方々は慣れた様子で傘の準備をされ、元気に稲城駅を出発しました。山道に入るといきなりの急坂です。少し息を切らしながら、励ましあって上ります。左手に見える、随分開発の進んだ景色にびっくり。頂上付近は、ボランティアの方々に下草刈りをされているおかげで、駒沢女子大学の向こうにきれいに富士山が見えますが、残念ながらこの日は見えませんでした。

妙見尊に着き、水分補給のため一休み。ご夫婦で仲良くおむすびを食べていらっしゃる姿も……。その下の妙見寺でトイレ休憩。許可をもらって鐘つきも体験。しばし鐘の音の余韻を味わいました。

鶴川街道を横断し、普寛教会へ。ふきのとうが顔を出していました。お庭の金柑を見れば、はちみつ漬けの話になったりと、会話も弾みます。豎神社でトイレ休憩して折り返し、稲城駅方向へ下りて行きました。稲城駅では、次回のウォーキングの時期を確認をされる声も聞かれました。(戸田)



11月1日(日)

第2回稲城市・多摩区ふれあい「あるくマップ」ウォーキング 平成25年から始まった稲城市と多摩区の交流事業です！



ふれあい「あるくマップ」ウォーキングは、お隣の川崎市と交流を深めるため、昨年からはじまった事業です。

コースはくじら公園の愛称で親しまれている稲田公園から、菅の獅子舞が舞われる薬師堂（神奈川県指定重要文化財）、川崎市農業技術センター（旧称フルーツパーク）、アップダウンのある山道を歩き、小沢城址緑地公園、県境を超え、東京の名水57選に選ばれた湧水がある穴澤天神社、320本の桜が咲く三沢川の遊歩道を歩き稲城市役所でゴールする全長8.5 kmです。

この企画を決めるまでには、川崎市の推進委員の方々と何度も話し合い、実践し、それぞれの見どころを繋ぎ合わせ、少々距離は長いですが、郷土の文化と自然に親しめる楽しいコースです。

しかし今回は残念ながら雨のため中止になってしまいました。平成25年度は12月に開催され好評でしたので、実行できなかったのは残念ですが、これからも近隣の方々と交流をはかりながら続けていきたいです。

(亀井)

スポ進 Info

Event Schedule

今後の予定

平成27年4月～9月に企画されている行事のご案内

5月
20日(水)
シルバーハイキング
町田市の鶴見川源流へのハイキングを行います。

7月
5日(日)
いなぎあるくマップウォーキング
市内の名所などを散策できる「いなぎあるくマップ」のコースを歩きます。

8月
30(日)
第40回市民水泳大会
市民プールで、毎年恒例の市民水泳大会を開催します。

